広報あしや

昭和46年 9月5月 第262号

発行所 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報室 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可（定価2円）

▷芦屋市民憲章◁

わたくしたち芦屋市民は

- ■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- ■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

芦屋市の人口と面積

―8月1日推計人口―

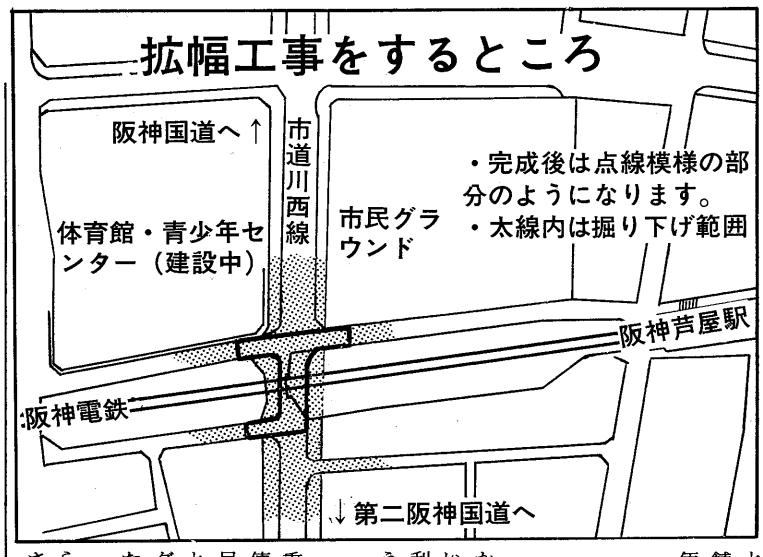
人口総数	71,969	世帯数	21,125
男	34,581	面積	16.07㎢
女	37,388		

こんどは市道川西線で 阪神ガードを拡幅

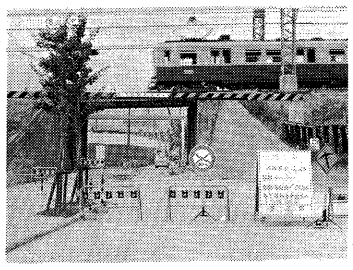
市内の南北交通をスムーズにするため、市道と阪神電鉄の交差部分を改良する二つの工事がこの三月末に相ついで完成しました。一つは市道宮川線の立体化、もう一つは市道中央線の立体交差拡幅工事です。これに続いて、こんどは市道川西線と阪神電鉄が立体交差している部分を、幅二十㍍に広げる工事に着手、来年三月末完成をめざして工事を進めています。

市道川西線は、市民グラウンドの西側を南北に走る幅二十㍍の都市計画街路です。またこの道路は阪神国道と第二阪神国道を結ぶ幹線道路になっていますが、阪神電鉄と立体交差しているガードが幅六㍍と狭くなっているうえ、見とおしも悪く、交通のネックとなっていました。

そこで今月初めからガードの拡幅工事にとりかかり、現場ではすでにクイ打ちを始めています。これが終わりますと橋台の建設、橋けたのすえつけの順に工事を進め、阪神電鉄の盛り土を約十四㍍けずってガードの幅を広げます。そのあと、ガードの南北三十五㍍にわたって道路を掘り下げ、路面からけた下までの高さを、これまでの三・六㍍から四・五㍍にするとともに、道路と同様に幅九㍍の車道と五・五㍍の歩道を両側につけ、舗装をして工事が完成するのは来年三月末の予定です。



なお工事期間中、ガードの部分と阪神電鉄南ぞいの道路が通行止になるほか、電車を走らせながらの工事ですので、昼夜とも多少騒音や振動で付近のみなさんにご迷惑をおかけしますが、よろしくご協力くださいますよう、お願いいたします。



拡幅工事が始まった市道川西線の阪神ガード

九月は老人福祉月間です

ルナホールで 十五日に敬老会

九月十五日は「敬老の日」です。県下では九月のひと月間を老人福祉月間として、〝明るく豊かな老後〟を県民全体で築く運動が行なわれており、本市でも市、市社会福祉協議会を中心に、次のとおり敬老の行事を行ないます。

敬老会 九月十五日に市民会館ルナホールを会場にして、宮川を境に市内を東部と西部にわけ、午前十時からと午後二時からの二回にわけて開催します。お招きするのは、明治三十五年十二月三十一日までに生まれたかたです。該当されるご老人には今月初めに案内状を発送しましたが、もし案内状が届きませんでしたら、市福祉事務所福祉係（電話㉛二二二一）へご連絡くださるか、当日、会場の受け付けへお申し出ください。

敬老あんまと理髪 敬老あんまは九月十日（金）、敬老理髪は十三日（月）いずれも午前九時から十一時まで、各老人いこいの家で。

老人問題相談所開設 主として就労に関する相談を、九月十七日（金）午後一時から三時まで、市福祉センター会議室で。

このほか、ねたきり老人、いこいの家、和風園の慰問等も実施。

金婚夫婦お祝い会 十月二十一日午前十時から市民会館で。対象は大正十一年に結婚されたご夫婦と、それ以前に結婚されまだお祝い会にお招きしていないご夫婦。該当されるかたは、十月十日までに市福祉事務所福祉係へご連絡を。

暖かいご寄付を生かそうと「友愛」基金を設ける

日ごろ市民のみなさんから、暖かい愛のご寄付が市に寄せられていますが、これを積み立て、その利子を活用して市民福祉のいっそうの前進をはかろうとする制度、「友愛」基金が制定されました。

この制度は寄付者のお気持を尊重し、寄付金がほんとうに生きた使いかたがされるよう、また使用目的の指定された寄付金があったときには、いちばんよいタイミングに使用されるようにと考えられたものです。

なお、この利子により、九月から次の制度も発足しました。該当されるかたは市福祉事務所へ。

交通遺児就学激励金 交通事故で保護者の一方または双方を失った小・中学生に、年額二万四千円の就学激励金が支給されます。

心身障害児入院見舞金 心身障害児が十六日以上入院したときに一カ月あたり三千円の見舞金が支給されます。

通学区域審議会条例などを決める

第4回定例市議会報告

第四回定例市議会は、八月三日と四日の二日間の会期で開かれました。

第一日（八月三日） 報告第12号「専決処分報告」昭和四十六年度芦屋市国民健康保険事業特別会計補正予算。前年度決算調整のため、四十六年度予算から繰り上げ充用をして三百三十一万四千円を追加したもの（承認）

報告第13号「専決処分報告」芦屋市立体育館・青少年センター新築工事請負契約。工期の関係上、早急に施工する必要があったため契約を結んだもの（承認）

報告第14号「専決処分報告」昭和四十六年度芦屋市一般会計補正予算。上宮川地区内、国鉄沿いの住宅の建て替え、および不法占拠建物を移設するため八百二十五万円を追加したもの（承認）

報告第15号「専決処分報告」下水道管渠布設工事（第二工区大原町内）請負契約。工期の関係上、早急に施工する必要があったため契約を結んだもの（承認）

報告第16号「専決処分報告」芦屋市立青少年センターの設置および管理に関する条例等の一部改正。新青少年センター建設工事に伴う一時移転のため（承認）

報告第17号「繰越明許費繰越計算書」報告第18号「事故繰越し繰越計算書」報告第19号「繰越計算書（水道事業会計）」（いずれも報告）

第35号議案「昭和四十五年度芦屋市病院事業会計決算の認定について」

第36号議案「昭和四十五年度芦屋市水道事業会計決算の認定について」以上二議案をそれぞれ関係常任委員会に付託、閉会中の審査とすることに決定。

第37号議案「公平委員の選任につき同意を求めることについて」七月二十八日をもって任期満了となった佐藤貞晴氏（朝日ヶ丘町二四〇）を再任することに同意。

第38号議案「芦屋市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について」（可決）

第39号議案「芦屋市社会福祉〝友愛〟基金条例の制度について」社会福祉事業のために寄せられた寄付金をもって、市民の社会福祉を増進せしめることを目的とするもの（可決）

第40号議案「芦屋市立学校通学区域審議会条例の制定について」市立学校の新設に伴い、通学区域の設定および変更を適正に行なうため、審議会を設置しようとするもの（可決）

第41号議案「芦屋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について」非常勤消防団員等にかかる損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、この条例を制定するもの（可決）

第42号議案「昭和四十六年度芦屋市一般会計補正予算」五千二百十六万八千円の追加補正（可決）

第43号議案「昭和四十六年度芦屋市下水道事業特別会計補正予算」三千四百八十四万三千円の追加補正（可決）

第44号議案「昭和四十六年度芦屋市水道事業会計補正予算」（可決）

第二日（八月四日） 請願第1号「無担保、無保証人融資制度を創設する請願」

請願第2号「付加価値税（売上税）創設に反対する請願」

請願第3号「兵庫県建設国保組合に関する請願」

請願第4号「付加価値税創設反対に関する請願」

請願第5号「芦屋市公共下水道処理施設の改善について」

請願第6号「仲池の現状保全について」以上の各請願をそれぞれ関係常任委員会に付託、閉会中の審査とすることに決定。

一般質問「金津山古墳の保存について」「市民運動の理解と対応のしかたについて」「清掃行政について」「老人医療全額補償問題について」「市長が前議会にはかった市政執行上の二、三の事項のその後の経過について、および部落解放のための市立高校進学保障に関する諸問題について」「交通災害共済制度について」「不燃焼ごみの処理について」「乳幼児、老人医療の無料化について、および市立高校進学保障について」「住宅専用地区の早期策定について、および六麓荘地区防災工事に伴う不祥事と再発防止対策について」

陳情第1号「芦屋中央線計画事業の再検討について」建設常任委員会に付託し、閉会中の審査とすることに決定。

おことわり 本号は、第二～三面に下水道関係の特集を組んでいますので、他の記事の掲載面が例月とは違っているものがあります。「くらしの知識」は、紙面のつごうで休みます。

印鑑証明が変わる 登録者は書き替えを

芦屋市印鑑条例および規則が改正され、九月一日から印鑑証明の方式が変わります。

新しい印鑑登録証明は、登録してある印鑑票を複写機でコピーして交付するもので、これは、印鑑証明交付事務をいっそう正確にするとともに、スピード化を進めて市民サービスの向上をはかることが目的です。

このため、新しい印鑑票に書き替える必要がありますので、すでに登録されているかたは書き替え期限の昭和四十七年七月三十一日までに、市民課窓口係へ登録印鑑を提示してください。また、このとき不適当な印鑑は改印してくださるようお願いします。

なお、書き替え期限までの間、書き替えを終わっていない印鑑登録の証明は従来どおりで、書き替えを受けない登録印鑑は来年八月一日をもって消除しますからご注意を。

同和問題をみんなのものに

【第4回】

われわれ日本人の祖先は、今から一万年前に、日本列島に初めてアジアの北方から移住してきたのです。これを日本石器時代人とよび、狩漁をしていました。それから三、四千年して新しい人々が渡来してきました。その人々は、北方系、南方系の人々などで、新しい文化をもってきて、先住人と血をまじえ原日本人というひとつの民族をつくったというのが定説です。その後、たびたび大陸から移住してきましたが、それは日本人の体質を根本的にかえませんでした。

紀元前三～二世紀ごろまでは、まだ社会生活に貧富の差がなかったことは、当時の遺物によってわかります。すべての財産は氏族の共有で、氏族のかしらは選ばれても、どこまでも氏族の代表として、神を祭るやまごとないをするのが役目で、かしらだといって決して他の人を従えたわけではありません。

ところが紀元前二～一世紀ごろ、水田耕作、農業生産がはじめられて、社会生活の上にも大きな変化があらわれてきました。氏族の人々は、よい土地をふやし、農作物をたくさんとろうとして、ほかの土地の人を部下にして使おうというのぞみが起こってきました。平和な社会からしだいに争いが起こり、争いに勝った氏族は相手の土地を自分のものにし、

身分の移りかわり

人々をも自分の部下にすることができます。戦争によって相手を征服し、こうしてできた国を小国家とか氏族国家といいました。

三世紀～五世紀にかけては、力の強い族長や連合軍が争った時代です。なかでもやまと地方で勢力をのばしてきたのは、今の皇室の先祖である大和朝廷でした。稲作をはじめてから貧富の差ができ、国家がつくられたところからその支配体制とそれにともなう身分差別ができたのです。

身分は決して固定したものではなく、支配のしくみが変わるにしたがって、移りかわったことはいうまでもありません。つまり、貴族政治、武家政治、民主政治の出現とともにはげしくゆれ動いていったのです。

平安初期（九世紀）の貴族政治の時代においては、すべての土地は公有であったのですが、実際には貴族や大寺社は種々の名目で土地をもちました。かれらは鉄製農具をたくさんもち、多くの下人や逃亡してきた農民を使って土地を開墾し、土地をふやしました。こうした私有地を荘園といいました。

十～十一世紀にかけて荘園は発展し、荘園のなかの名主といわれる地主や農民は、しだいに貴族や寺社の支配をおしのけました。

このように勢力を高めた有力な名主は武士となり、下人や身分の低い農民を味方に入れつかえた貴族をしのいで、十二世紀末に源頼朝は武家政治をはじめました。このため、身分をほこっていた貴族はおちぶれ、かわりに武士や武士に従った身分の低い人々が解放されていきました。

今 確認しよう

永久選挙人名簿

縦覧期間 9月11日(土)→15日(水)

土曜、日曜、祝日も開いています
時間は午前8時30分～午後5時、
場所は市役所4階選挙管理委員会

選挙人名簿に登録される資格は、昭和26年4月2日までに生まれ、昭和46年6月1日までに転入の届出（住民票の作成）をされ、引き続き記録され本市に住所がある人です。

❖国会議員と語る会❖

テーマ どうなる？くらしと政治

とき 9月25日(土)午後1時～4時30分

ところ 芦屋市民会館 ルナ・ホール

出席者 自由民主党 金井 元彦 民社党 中沢いと子
日本社会党 土井たか子 日本共産党 浦井 洋
公明党 岡本 富夫

司会 近畿ユネスコ協会副会長 森 啓真

はたらきとしくみ

下水道

本市の7ヵ年計画

ことしも、九月十日の「下水道促進デー」が近づいてきました。これは、建設省、厚生省、都道府県、それに市町村の主唱によって全国的に展開される運動で、今回は第十一回目を迎えることになります。運動の趣旨は、ほかの公共施設にくらべてたいへん立ち遅れている「下水道」への理解と関心とを深めていただくとともに、下水道施設の普及を促進しようというものです。そこで、下水道整備七ヵ年計画にとりかかっている本市も、ことしの促進デーにちなんで下水道の特集をしてみました。公共下水道施設への認識が、単に毎日のくらしに欠かせない施設だとの程度にとどまらせないで、具体的に、日常生活のどんな部分でどんなぐあいに密接なつながりがあるのかを知っていただく一助になればと思います。

また、下水道の施設は、せっかくできあがっていってもほとんどが地下に埋められますから、ふだんはみなさんの目にふれることはありません。そのことが下水道に対する関心を低くし、ひいては下水道施設の普及を遅らせている一因になっているともいわれます。したがって、本年度から七ヵ年で進める本市の下水道整備計画のあらましについても、この特集の中でご紹介することにしました。

環境衛生向上から　水質公害防止まで

あしや

「下水とは、各ご家庭の台所、ふろなどから出される汚水、工場から捨てられる水、それに雨水や地下水などのことをいいます」

改めてこんな説明を読んでみますと、下水というものはどの家庭でも毎日欠かすことなく排出しているのに気付きます。

「その下水は、家庭から側溝へ、側溝から河川へ、河川から海へと流れています」

大きな問題となっている水質公害、悩まされる悪臭…、これらの原因が、従来の〝汚れた水の捨てかた〟にあることは、もはや改めていうまでもありません。

「しかも下水の量は、生活のしかたの変化、向上に伴ってふえていくいっぽうです」

不潔な汚水は、早く、そして人目にふれないように処理することが必要です。その働きをするものを各家庭までもが設備するわけにはいきませんから、下水の捨てかたを考えるとき、結局は一日でも早く公共の下水道施設を完備する以外に方法がありませんし、またそれは、きわめて急を要することでもあるのです。

「河川澄む国土を守る下水道」

宮塚町にお住まいの服部淳子さんは、昨年の下水道促進デーの作品募集にこの標語を寄せられました。服部さんの作品は、標語の部の全国審査で入選となり、ことしの下水道促進デーの推進標語となっていますが、入選の知らせに接したときのことばの中で、こうのべておられました。

「…まち中を散策しながら、川に泳ぐ魚を眺めることができたらどんなにすばらしいでしょう。世界に誇る美しい山川をたいせつにしたい！　そんな願いをこめてこの標語を作りました。入選のよろこびとともに、下水道完備の日の近からんことを願っています」

市内のご家庭の便所は、いま三分の二ほどにあたる一万四千世帯あまりが水洗便所で、およそ七千世帯の便所がくみ取り式となっています。全世帯の約六七パーセントを占める水洗便所も、芦屋ではまだ下水の処理場がないために、それぞれ浄化そうをつくっていなければなりません。全市に下水道管がゆきわたり、下水処理場ができますと、わたくしたちの身近かなことのひとつとして、まず便所の水洗化がたいへん容易となる点があげられます。すなわち、浄化そうのいらない水洗便所がつくれること、それによってくみ取り口の不潔さ、悪臭、ハエの発生なども解消します。

次は、みなさんの家の前やうしろや横を流れる側溝が清潔になる点があげられます。さきに便所の水洗化についてふれましたけれども、家庭の浄化そうで浄化された水洗便所の水は、下水道管の布設を終わっている区域なら下水道管へ、まだそれのできていない区域なら側溝へ流されています。ところが、浄化そうの管理が不完全な家庭があったりしますと、たびたびそれが側溝からの悪臭の原因になっているのです。下水道施設が完備すれば、こうした悩みも、蚊やハエの発生もなくなり、また合流式といって家庭汚水と雨水とをいっしょに流す下水道管のある区域では、すでにご存じのように側溝が不要となりそれだけ道路を広くすることもできます。

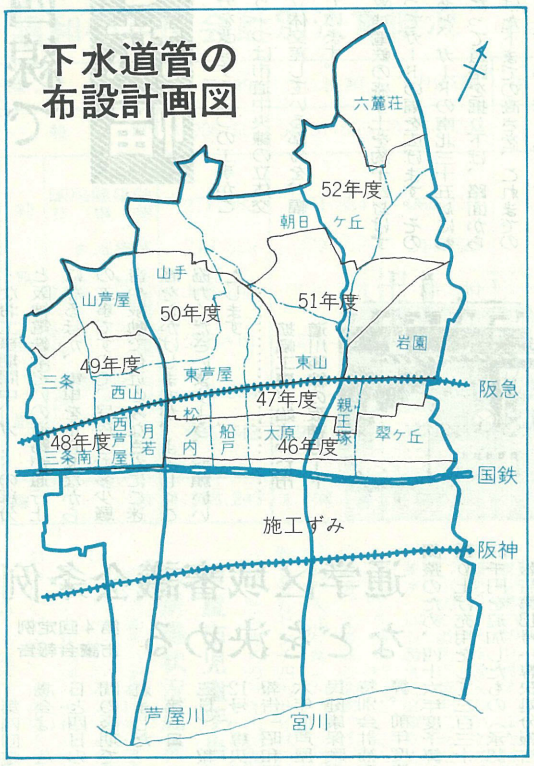
現在、本市には、すでに供用をはじめている下水道管と、そこから流れてくる下水を受けとめて海へ放水しているポンプ場があります。下水道管の布設工事は、当然のことながら浜手地域からはじめて、順次山手地域に向かって延ばしていますが、この段階で浜手地帯において実証ずみとなりましたように、下水道が浸水を防ぐ大きなはたらきも、日常生活と下水道施設という関係の中でとりあげておきましょう。

よみがえる川や海

阪神間の海は、数年前からどこも海水浴ができなくなりました。飲み水として、本市でも重要な水源になっている淀川の水は、もはや浄化の限界にきているといわれています。このような河川や海などの水の汚れは、公害のもっとも大きい問題としてみなさんの関心をよび、水質汚濁に対する根本的な対策としての下水道施設の建設は、同時に水資源を保護して生活を守ることにつながる事業だという認識も深められてきました。

市政の中では、これまでから進めてきた下水道事業の「早期完成」を本年度重要施策のひとつにとりあげ、「下水道整備七ヵ年計画」がスタートをきりました。下水道施設が、身近かな環境衛生の向上とか浸水の防止にその力を発揮するということから、さらには、河川や海をもとのきれいな姿によみがえらせて、水質公害をなくしていくということまで考えてみますと、下水道整備事業は国家的にも重要で緊急な事業であるのは当然で、また、このことは、下水道の整備事業に必要とする費用の面からもいうことができます。それほど下水道施設の建設には多額の費用がかかります。

しかし、国の現在の下水道財政のしくみは、市と国と住民の三者が協力して財源を確保するようになっていますから、この昭和四十六年度からの政府の第三次下水道整備五ヵ年計画に、本市も時期を合わせてスタートするとともに、いっぽう、市議会の議決を得て受益者負担金制度を採用し、本年度は補助金も昨年度の十倍余に当たる一億五千万円の交付がきまりました。



消火せんにご注意

市消防署はこのほど阪急電鉄から南の区域にある消火せんのわくを、黄色で幅7.5センチのリードラインでふちどりしました。この標示がある場所に駐車したり、土砂などを置いたりしますと、火災のときの消防活動を支障をきたしますし、消防法や道路交通法にも違反することになりますからご注意を。阪急から北にある消火せんの標示は来年度に実施します。

国民年金の保険料

本年度から国民年金手帳が新しくかわりましたが、従前の手帳をご覧になって未納の期間がありましたらなるべく早くお納めください。

児童手当の申請　満18才未満の児童を4人以上養育されている保護者（本市に1年以上住所があり日本国籍のある人。所得による受給制限もあります）で、まだ芦屋市児童手当の申請をしていないかたは市社会課で手続きを。

旧金鵄勲章叙賜一時金受給者へ　昭和15年4月29日以後終戦までの間に、一時賜金を受給されたかたへ銀杯が贈られますので該当するかたは市社会課へご連絡願います。旧金鵄勲章叙賜年金を受けた人は該当しません。

ご協力ありがとう　ことしの赤十字社資募集は、芦屋市地区で総額189万5,793円に達し県支部へ納めました。

市社協がタイピスト養成者募集　市社会福祉協議会は、市内の母子世帯・心身障害者（児）で新制中学卒業またはこれと同等以上の学力のある男女を対象に、邦文タイピスト養成希望者を10人募集します。受講料はいりません。ご希望のかたは9月15日までに同協議会事務局（分舎庁2階）へ。

消費者の苦情相談　毎週月曜日午前9時～午後5時、市商工産業課に商品について専門の苦情相談員を招き、みなさんのご利用をお持ちしています。

休日の日直医

5日谷村医院（皮膚科）大原町㉒5617▶12日林医院（産婦人科）松ノ内町㉛3333▶15日宮本医院（産婦人科）呉川町㉛0380▶19日山田医院（内科）南宮町9351▶24日福田医院（内科）大原町㉒4672▶26日井床医院（内科産婦人科）西山町㉒0093▶10月3日渋谷医院（内科産婦人科）津知町㉒2441。

官公署メモ【保健所から】昭和45年5月1日～46年4月30日生まれの乳幼児対象の集団検診…岩園校区9月6日岩園幼稚園、山手校区16日芦屋保健所宮川校区17日打出集会所、精道校区20日芦屋保健所。受付時間午後2時～3時30分、母子手帳持参のこと。▶講演会「家庭における精神衛生」10月5日午後1時30分から市民会館で無料開催。講師は神戸大学医学部教授黒丸正四郎氏。【警察署から】兵庫県警察官募集中…昭和19年4月2日～29年4月1日生まれで、来春大学か高校卒業予定または卒業程度の男子を対象に、9月27日まで芦屋警察署で応募受付中。詳細は同署かもよりの派出所へ。【関西電力から】お客さまの番号変更…住居表示制に準拠して10月1日から実施。電気のお問い合わせには、電気使用量通知書か電気料金領収書のお客さま番号、またはご住所でどうぞ。同社西宮営業所の電話は（西宮0798）㊼3131。

ルナ・ホール　9月のしかけ

大ホール●5日13時…永井正高・淳子門下生ピアノ発表会（入場無料）●7日18時30分…むこアカデミーコンサート「ストラビンスキーを偲ぶタ」（七〇〇円）●9日9時…日本舞踊菊見会下凌（関係者）●11日13時…映画会「イージーライダー・ガラスの部屋」（二五〇円）●12日14時…門野佳代子バレエ発表会（入場無料）●15日9時30分と14時…昭和四十六年度芦屋市敬老会（関係者）●18日13時…ピアノ発表会リハーサル（関係者）●19日9時30分と14時…映画会「おもちゃの王国」ほか（前売券・当日券大人二〇〇円・二五〇円、小人一〇〇円・一五〇円）●24日18時15分…劇団神戸第三回公演「日本の青春」（一般五〇〇円、高校生三五〇円）●25日13時…国会議員と語る会（入場無料）●26日…第四回ルナホール名画観賞会「大空港」（石記事参照）●10月3日17時…浅川マキコンサート（会員券）

小ホール●5日9時…歌とピアノのおさらい会（入場無料）●11日13時…クリスマスコンサート練習（関係者）●12日9時30分…第三回小百合児童館少年少女合唱団フィデス混声合唱団定期演奏会（入場無料）●13日18時30分…棒ぐ！永山則夫への70行（四〇〇円）●18日16時…URBAN MINI-CONCERT（入場無料）●19日13時…ピアノ練習会（入場無料）●24日9時…ミュージカルの練習（関係者）●25日13時…関西バレエ・バレエ研究会（関係者）●26日13時…ピアノおさらい会（入場無料）

第4回　ルナホール名画観賞会

大空港

9月26日(日)＝午後から3回上映＝

大人200円、小人100円

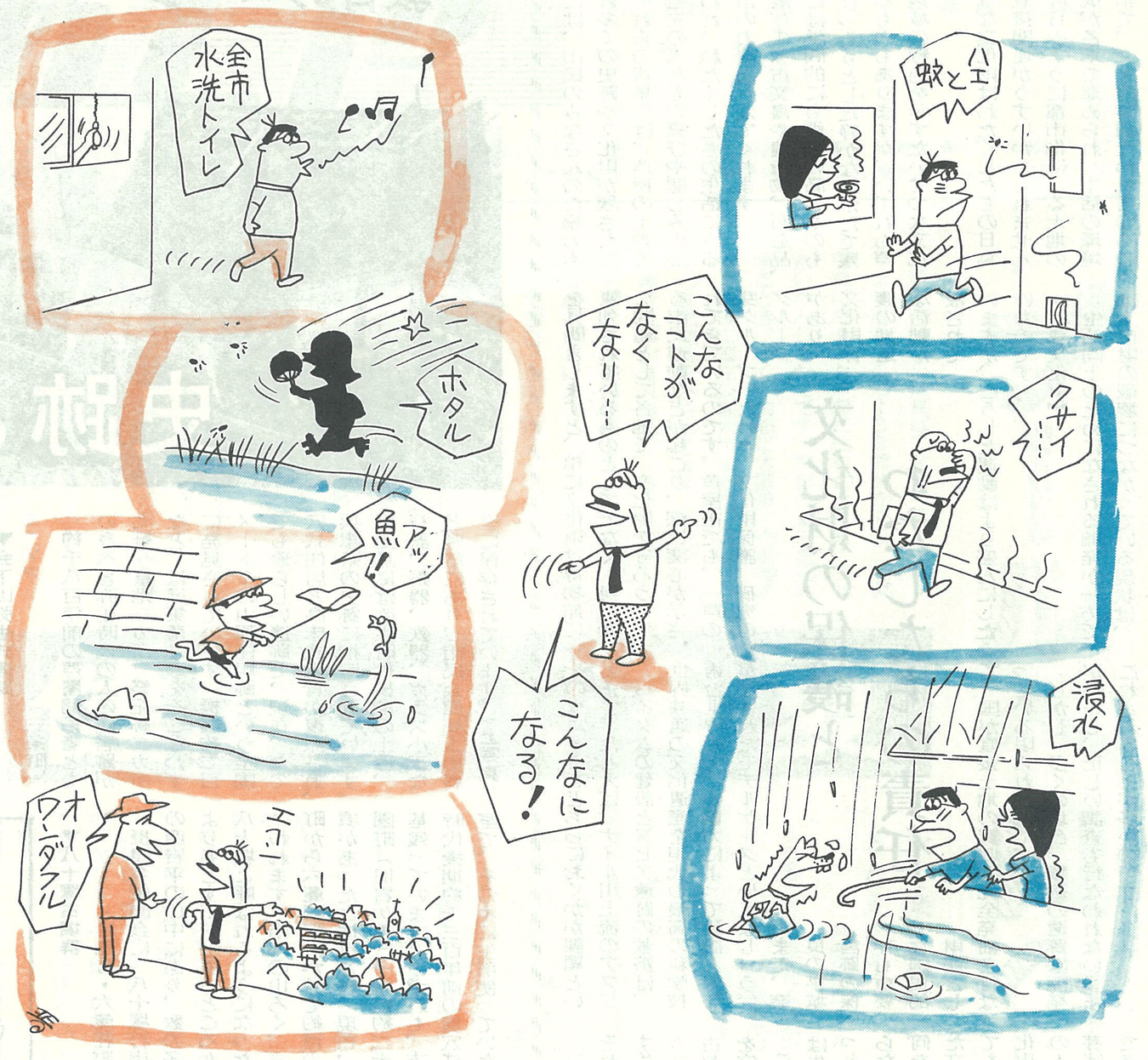
（市民会館内ルナロッサで発売中）

市・市ルナホール協会主催

普及率100％に

7ヵ年計画で下水道施設を完備

まず簡易処理を49年4月から



さきのページでいろいろご説明しました下水道施設の効果は、これをひとくちでいってしまえば環境を改善するということになりましょう。国際文化住宅都市である芦屋のすぐれた環境を守り、さらに改善していくために、本市では必要な諸施策を進めてきていますが、下水道施設は近代的な都市づくりの基礎とまでいわれているものですから、本市にとってもこの施設を一日も早く完成させるための施策は欠かせません。そこで策定をし、すでにことしの四月から実施に移したのが下水道整備七カ年計画です。

この整備計画は、昭和四十六年度から五十二年度にかけて、奥山を除く市内全域に下水道施設を百パーセント普及させ、下水終末処理場を建設して、下水を完全に処理できるようにしようというものです。整備計画が進むにつれて、芦屋のまちはいっそう美しく、快適な生活ができるようになると市民のみなさんから大きな期待が寄せられています。

さて、下水道施設は、家庭汚水や雨水を、処理場へ導く「下水道管」の部分と、それらの下水を化学的に処理する「終末処理場」とにわけることができます。本市の場合、下水道管は、戦前に一部の地域にできていた部分も含めて国鉄から南の区域では布設が終わっており、使用されています。しかし、現在はまだ終末処理場がなく下水道管を使っておられる区域においても、これは排水施設としての役割しか果たしていませんので下水終末処理場の建設と下水道管布設などの工事を、これまでの三倍という急テンポで進めようとしています。

右ページの下水道管布設計画図をごらんください。整備計画は、市内全域へできるだけ早く管をいきわたらせるために、まだ布設していない区域を図に示すような七ブロックにわけ、一年度に一ブロックずつ下水道管布設工事を進めています。この整備計画の最初の年度となった本年度では、松ノ内町、船戸町、大原町、親王塚町、翠ヶ丘町の南半分の区域に、延長およそ一万㍍の下水道管を布設することになっています。この区域は交通量が多いので、とくにその点を配慮しながら計画的に工事をします。何かとご不便をおかけすることもあろうかと思いますが、ご近所のみなさんや通行されるかたがたのご協力をお願いするしだいです。

こうして、下水道管布設区域が順次広がっていきますと、それに伴って下水道管を使える区域も広がります。つまり、布設工事が終われば、その区域はその年度から下水道管を使っていただけるわけです。使用にあたっては、各家庭の排水管を下水道管につなぐ工事をしていただかねばなりません。したがって、そのつど市の係員が各ご家庭へ伺い、排水についての指導をします。なぜなら、せっかく下水道管が備わってもそれを使ってもらわなければ、下水道の効果はあがらないからです。そして全市にくまなく下水道管がいきわたり、全市の汚水が終末処理場で化学的に処理できるようになりますと、効果は、一段と増大することになります。

私道にも下水道管

市内には、私道をとおらないと下水道管への接続のできない地形のところが多くあります。そんな場合はどうなるのかという疑問をみなさんはお持ちだと思います。

全部の家庭に下水道を使ってもらうには、私道などにも公道と同様に下水道管を設備しなくてはなりません。本来、私道は、その所有されているかたに下水道管の布設工事をしていただくのですが、整備計画では、下水道の効果をじゅうぶん発揮させるため、とくに私道についても、市の負担で下水道管の布設をすることにしています。したがって、私道で①幅一・八㍍、長さ十㍍以上のもの、②排水戸数が五戸以上あるもの、③地主が下水道管布設を承認したものという三つの条件を備えたところにつきましては、その代表のかたの申請によって市で審査をし、工事をします。

なお、これらの条件は、少しでも欠けていればいけないといったものではありませんから、そのようなケースがありましたらどうぞご遠慮なく市下水道課へご相談ください。

緑地公園的処理場

下水道管の布設工事を進めていくのとあわせて、下水終末処理場の建設にも着手します。これは、本市の海浜で造成している埋立地の一角につくるもので、今秋から工事をはじめる計画です。

終末処理場は、現在の技術水準の可能な限りの機能を備えたものとし、公害防止はもちろんのこと美観もそこなうことのないように半地下式とし、沈澱池などは上をおおってそこに緑地公園をつくるなど、芦屋のまちにふさわしい処理場にします。そして、昭和四十九年四月からは一部が操業を開始できるようになります。そして、このときから便所の水洗化ができることになるわけです。

整備計画の最終年度にあたる昭和五十二年度末、すなわち五十三年三月には、いよいよ終末処理場は完成し、下水道管の布設も終わって七ヵ年計画が完了します。家庭からの下水は人目にふれることなく下水道管を流れ、海へ放水する下水は終末処理場できれいに浄化され、また、下水から分離する汚泥は焼却処分されますから、環境改善への効果は、たいへんあがることになります。

ところで、さきほど、四十九年四月からは便所の水洗化が行なえるようになることにふれました。全市水洗化の実現は、みなさんもとくに持ち望んでおられたと思いますが、そのときにはくみ取り式便所をすべて水洗便所に改造していただかなくてはなりません。また、従来の水洗便所は浄化そうがいらなくなりますので、下水道管につないでいただく切換工事が必要です。このようにして全部の便所が水洗化されること、もっとも身近かなところを改善していただくことが、生活環境をさらによくしていくうえからも望ましいわけです。しかし、改造に必要な費用をそれぞれご負担願わねばなりませんから、本市では、少しでもその負担を軽くできるようにと、補助金と貸付金の制度を設けます。

補助金は、受益者負担金をいろいろな形で還元するという考えにも立って、他市の例よりも額を多くして一戸当たり一万五千円を補助します。これは、もちろん返済の必要がありません。また、貸付金は、一戸当たり九万円を限度として無利子でお貸しし、その後、毎月三千円ずつ返済していただくものです。

これらの制度のほかに、工事をさせる業者についても、市が指定する業者を紹介するなどして、ご家庭の水洗便所化が一日も早く、スムーズに行なわれる対策を計画しています。

ポンプ場も増改築

高潮対策として設けられていた南宮町のポンプ場は、海浜の埋立によって高潮対策用としては不要になります。しかし、集中豪雨時の一部低地帯における浸水を解消するため、およそ一億円をかけて来年の雨季に間にあうよう今秋から改築工事をはじめます。

また、伊勢町にあるポンプ場も低地帯の浸水防止のために、ポンプの能力アップを行ない、下水終末処理場の操業開始にむけて一部増改築をします。つまり、臭気や騒音を防ぐため、沈砂池と除じんの機械類をおおう建物の工事に四十七年度から着手します。このようにして、じゅうぶん維持管理にも配慮をし、付近のかたがたへの公害防止に努める計画です。

10日から 処理場の模型を展示

半地下式の緑地公園的な下水終末処理場といいましても、その姿を想像していただくのはむずかしいことと思います。市下水道課では、この処理場の模型製作を外注しているのですが、間もなくできあがってくる予定です。そこで、下水道促進デーの九月十日から一カ月間、これを市役所正面玄関をはいったところへ展示しますので、ご来庁の折にはぜひ一度ご覧ください。模型は縮尺二百分の一の相当大きなものです。

この特集にあたり、絵は田中晋一さんをわずらわせました

市民の黒板

市役所の電話は 31―2121番

市職員を募集

47年度採用の市職員の応募を、9月20日から10月2日まで受け付けます。対象は来年3月に短大または高校卒業予定のかた、募集するのは次の職種についてそれぞれ若干名ずつです。応募、お問い合わせ、必要書類の用紙は市人事課へ。第一次試験は10月10日です。▶保母…昭和24年4月2日以後に生まれた短大卒業見込み（保母資格も必要）の女子。▶事務職員…昭和27年4月2日以後に生まれた高校普通科・商業科卒業見込みの男女。▶技術職員…昭和27年4月2日以後に生まれた高校土木科・化学科卒業見込みの男子。

住宅困窮者登録　本年度の市営住宅は、南宮町にできる2種住宅12戸（公募5戸、特定入居7戸）と1種住宅6戸（あき家）の予定です。入居希望のかたは、すべて住宅困窮者登録をしてください。登録は11月30日まで市建設総務課で受け付けています。

秋の3種混合予防接種

①昭和45年11月1日～46年5月31日に生まれた乳児、②いままでに3回接種を完了していない乳幼児、③第2期の幼児を対象に百日ぜき・ジフテリア・破傷風予防接種を次のとおり実施します。▶1回目…9月7日岩園幼稚園、8日小槌幼稚園、9日健康センター。▶2回目…9月28日岩園幼稚園、29日小槌幼稚園、30日健康センター。▶3回目10月19日岩園幼稚園、20日小槌幼稚園、21日健康センター。受付時間はいずれも午後2時～3時30分です。種痘・小児マヒ・はしか・BCGの予防接種後1ヵ月、ほかの予防接種後2週間以上経過していない人は受けられません。なお、当日は必ず体温を計っておくこと。問診票に記入をすませて会場へ持参することをお忘れのないように。

ツ反とBCG　ツベルクリン反応注射は9月21日、判定とBCG接種は23日にいずれも午前9時30分～11時、芦屋保健所で無料実施します。

9月の定例検診　【結核検診日とガンに関する健康相談日】新しく第2金曜日（今月は10日）をこの日に制定し結核は午前9時30分～午後3時30分、ガンは午後2時～4時、健康センターで検診や相談を無料実施します。【子宮ガン検診日】16日。市衛生総務課へ予約を。【献血デー】17日午前10時～午後3時健康センター前採血バスで。

胃の集団検診

今月から健康センターで地区別の胃の集団検診を行ないます。ご希望のかたは、地区別にお配りする「胃の集団検診申込はがき」に記入して予約申込をしてください。検診は毎週火曜・水曜日の午前9時30分～11時30分、料金は500円（精密検査料は別）です。

健康教室と母親学級　ガン制圧月間の9月の健康教室は23日午後2時～4時、市民会館で「ガンはどのようにして早くみつけるか」「胃の集団検診について」の講演をお聞きいただき、そ

あきかん、あきびん、せともの、針金、鉄くずなど 燃えないゴミの収集予定

決められた日に、決められた場所へ

町名	奥池地区	六麓荘	朝日ヶ丘	楠	業平	上宮川	岩園	翠ヶ丘	親王塚	前田	清水	大原	船戸	松ノ内	東山	東芦屋	山手	西芦屋	三条	三条南	月若	山芦屋	西山
9月	8	13	10	18	11	6	9	8	6	15	15	14	6	6	13	20	17	14	7	7	13	14	13
	22	28	27		25	21	23	24	21	30	30	30	21	21	28			29	22	22	28	29	28
10月	13	13	12	2	9	6	11	8	6	15	15	15	6	6	13	5	4	14	7	7	13	14	13
	27	28	27	16	23	21	26	25	21	30	30	29	21	21	28	20	19	29	22	22	28	29	28

町名	打出	川鉄アパート	南宮	大東	伊勢	竹園	呉川	松浜	浜芦屋	西蔵	浜	春日	平田北	平田	津知	川西	公光	大桝	茶屋	宮塚	小槌	若宮	精道	宮川
9月	20	20	20	11	10	10	17	16	16	16	16	7	20	20	9	9	8	8	8	15	7	15	18	17
				25	27	27						22			24	24	23	23	23	29	22	29		
10月	5	5	5	9	12	12	4	1	1	1	1	7	5	5	11	11	8	8	8	14	7	14	2	4
	20	20	20	23	27	27	19	18	18	18	18	22	20	20	26	26	25	25	25	30	22	30	16	19

教育のページ

史跡と文化財をたずねて

「芦屋にきて間がないのですが、芦屋にはどんな史跡、文化財があるのでしょうか」こんなおたずねがよくあります。そこで、今月はわたしたちのまち芦屋の史跡、文化財をご紹介することにしました。

自分の住んでいる土地の史跡、文化財にふれ、自分の住んでいるまちを知る。これは、自分の住んでいるまちを愛するということの第一歩だといえましょう。

文化財の保護とわたしたちの責任

芦屋市には、市民のみなさんのご協力もあって、数多くの史跡や文化財が残されています。それらの背景には、芦屋の土地で生活した祖先の人たちの喜びや悲しみの心がうかがわれ、わたくしたちの生活にうるおいや無言の力をあたえてくれます。

市内に散在する古文書や建造物、石造品、史跡などには学問的にも価値の高いものもあれば、ひっそりとした静かなすがたで残されているものもありますが、いずれも芦屋という地域の特色を示すたいせつな文化財です。

このような文化財はわたくしたちの日常生活には直接関連がうすいかもしれません。しかし、今日のように都市化による土地の開発や造成が各地で進められ、生活の環境の破壊の中で、文化財が損なわれてゆくのを見聞きしますと、単に文化財は博物館に陳列されているものとしてでなく、身近かな問題として各地で、文化財を守ろうとする市民運動などが起こり、深い関心が示されてきているのです。芦屋市でも、「芦の芽グループ」という、文化財保護、研究のグループがあり、文化財保護の地道な活動がなされていますが、こうした運動はより盛んにしたいものです。

【埋蔵文化財】

生活向上のためになされる開発が一方では文化財の破壊につながっている現状は、そのウエイトをどちらにおくかが課題といえます。たとえば、ナイル川上流のアスワンハイダムの建設とヌビア遺跡の救済は、世界共通の文化遺産を現代の最高の科学技術と世界の人々の協力によって建設と保存がなされたモデルケースといえましょう。

また、奈良の平城宮跡の保存も重要な国民的財産として、国が直接土地の買収と完全発掘を行なっている限られた例です。

しかし、多くの場合、類例の遺跡は開発が優先し、正しい調査も行なわれないままこわされることが多いのです。

いっぽう、文化財が保存されたとしても、それが環境と調和しない状況では、ますます生活とかけはなれたものとなります。そうしたことから京都や奈良などの古い都は古都保存法によって生活環境の中で文化財を守っていく努力が続けられているのです。

このように見てきますと、文化財の保護は生活環境との調和において生活の中にもっと関連するものとして考えていかねばならないと思います。当時の人々が何を求め何を考えていたのか…。祖先の人々が残した文化財はこれからもなくなることはあっても増えることはないのです。これらの文化財が生活環境の中で保護され、次の時代の人々に伝えられるならば、新しい文化の芽ばえに少なからぬ影響をあたえることができるでしょう。

▼ナウマン象出土地

（奥山）

表六甲にナウマン象が生存していたと考えられる貴重な遺跡です。昭和三十四年芦有道路の工事中に現在のゲートの北の工事現場からおよそ十万年前のものだといわれるナウマン象の下あごの歯の化石が発見されたのです。

▼朝日ケ丘縄文式遺跡

（朝日ケ丘町）

昭和三十九年の冬に県立芦屋高校の一生徒が芦屋病院南の工事現場で黒褐色の土器を見つけたのがきっかけで、芦屋の歴史が約六千年前の縄文式文化期にさかのぼることを実証する貴重な手がかりになったのです。その後の発掘調査によって、百数十本の石矢じりをはじめ、皮はぎ、石おの、と石などの石器や、縄文時代前期の多量の土器が出土し、住居跡らしい床面も発見されています。発掘品は市民会館の郷土史料室に保存されています。

▼会下山弥生式遺跡

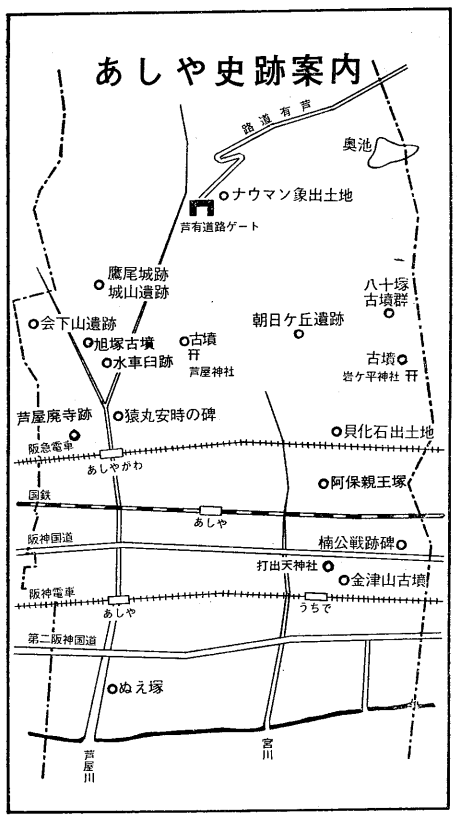
（三条町）

約千八百年前の芦屋開拓者ともいうべき弥生時代の人の住居跡が七軒、墓地三カ所、祭祀跡二カ所など、ほぼ集落の形をそこなわずに発見されています。標高約二百メートルの山頂住居跡という全国でも珍らしい遺跡で、現在、たて穴式住居と高床式米倉が復原され、兵庫県の史跡に指定されています。出土品には弥生時代後期の土器、石器、銅器、鉄器、ガラス小玉など豊富にあり、市民会館郷土史料室に保存されています。（上写真）

▼八十塚古墳群

（岩園町・六麓荘町）

摂津名所図会に「八十塚打出村の西岩平の山中にあり、数の多きより名とす…」とあるところから八十塚と呼ばれるようになったといわれます。市内の山ろく、三条町から六麓荘町にかけて約百の古墳があったと推定され、現在、岩園町（旧岩ケ平）一帯に約二十数基残っています。いずれも、古墳時代後期約千三百年前の横穴式石室で、その中に生前使っていた、つぼ、かめ、鉄製品などが、粘土質や木でつくった棺と共に埋葬されていました。発掘品は市民会館の郷土史料室に保存されています。



▼旭塚古墳

（山芦屋町）

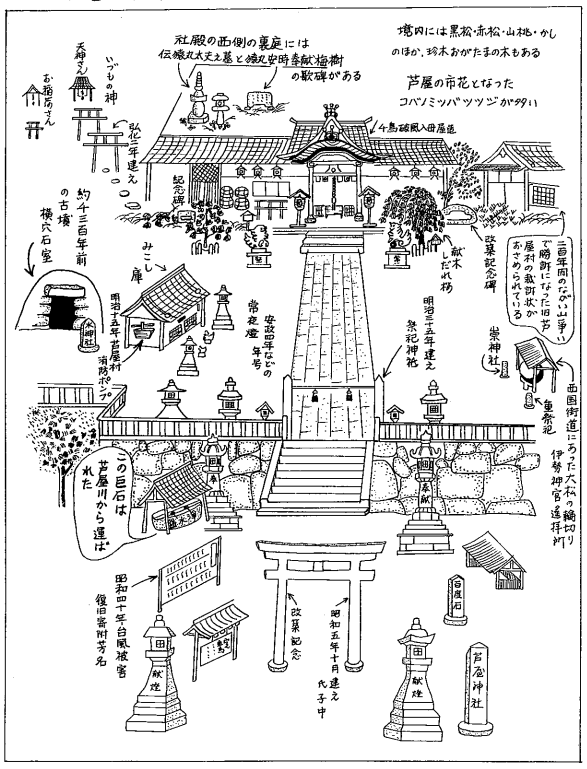
山芦屋町29番地の旭化成寮の敷地内にあったところから、昭和三十六年の発掘調査のときに「旭塚」と命名されたのです。古墳は、横穴式石室で、長さ約七メートル、幅約一・八メートルです。残存していた須恵器、鉄の棺くぎなどの出土遺物は、現在、京都大学考古学研究室に保存されています。

▼芦屋神社

（東芦屋町）

祭神は天穂日命（アメノホヒノミコト）。毎年十月十六日に祭典が行なわれます。境内の西側には古墳時代後期の横穴式石室墳が残されており、社殿の裏庭には南北朝時代に相当すると思われる立派な宝塔や猿丸安時の奉献梅樹の歌碑などがあります。また境内には黒松、赤松の原始林をはじめ珍木おがたまの木など多くの樹木があり、とくに数千本のつつじは、四月の花期にすばらしい景観をかなでます。

芦屋神社境内（注意してみるといろいろと興味深いものがあります。そんな所をご覧ください）



▼岩ケ平神社

（岩園町）

祭神は菅原道真、社殿は明治年間に改築されています。本殿の前には元禄年間の奉献石どうろうがあり、拝殿には貴重な絵馬も数多く残っています。境内の西には八十塚古墳群に属する横穴石室もあります。

▼打出天神社と神宮寺

（打出春日町）

菅原道真、事代主命（コトシロヌシノミコト）を祭る打出村の生土神（ウブスナガミ）です。境内には神宮寺があり、観音堂には木造十一面観音像が安置されています。

▼阿保親王塚

（翠ケ丘町）

老樹のうっそうとした森の中に空掘をめぐらした周囲三百五十六メートル、面積七千三百六十八平方メートルの方形の中に、平城天皇の第一皇子阿保親王の円形墳があり、現在は宮内庁の管理となっています。塚は古墳時代の円墳で直径約三十六メートル、高さ三メートルの御陵です。元禄四年（一六九一年）の陵域改修のときに出土したと伝えられる立派な銅鏡、石製帯装飾品等が親王寺に保存されています。

▼金津山古墳＝通称黄金塚＝

（打出春日町）

古式古墳としてよく知られてる直径四十四メートル、高さ四・一メートルの古墳時代前期の一大円墳です。摂陽群談、元禄十四年刊に「阿保親王比岡山に於て、金瓦一万、黄金千枚を埋め、比里飢餓に及ぶ時、是を掘て飢餓を養え」とあり、「朝日さす入日かがやくこの下に、黄金（こがね）千枚、瓦万枚」という伝説も残されており、一名黄金塚ともいわれています。

▼芦屋廃寺＝通称塩通山報恩寺＝

（西山町・月若町）

西山町134番地付近は、むかしから奈良時代のすぐれた仏教文化を伝える寺院が存在したことが、文献や遺瓦によって推定されていました。このうち、猿丸家に保存の塔心礎は県の重要文化財に指定されています。近年、この地の建設工事により、発掘調査が行なわれた結果、芦屋廃寺の構造物があったと推定される地域が発見され、また、奈良時代から室町時代にいたる多量の遺瓦や文字のかかれた塼（せん）薬つぼ、土錘、土器など当時の生活を伝える貴重な遺物も発見されました。

▼楠公戦跡碑

（楠町）

阪神国道沿い北側。このあたりは、鎌倉時代末ごろから室町時代末までの動乱の世にたびたび戦いの舞台となったところで、楠正成が延元元年（一三三六年）足利尊氏を打出にむかえ大合戦をしました。この碑は、これをしのんで昭和九年民間有志の寄金で建てられたものです。

▼芦屋川原と鷹尾城＝城山＝

（城山）

永正八年（一五一一年）細川高国・澄元の両軍勢による鷹尾城と芦屋川原の合戦は、阪神間の代表的な古戦場として知られています。しかし、いま城山の山頂にな雑草が繁茂し、中世の城跡としての遺構は何も残っていません。

▼大阪城築城に用いられた芦屋の石

（野外活動センター周辺ほか）

大阪城の石垣には、いまも平かなで「あしや」ときざまれた石が多数あります。秀吉の大阪城の築城にも「芦屋地方の百姓に対して石工が築城を名に乱暴すると斬罪に処する」との禁制文が残っており、市内各所で刻印のある石が残存することなどから、芦屋から多量の石が運ばれたことがわかります。現在、市民会館玄関脇に一部保存しています。

▼水車臼跡

（山芦屋町）

江戸時代初期から明治の初めにかけては、芦屋川の水車谷を中心に精米、精粉、油絞りが盛んで、約十九の水車があり、その後明治になってそうめん作りが盛んになって水車も増えました。しかし、第一次大戦後は電気精米に切り替わって次第に水車は減り、ついに遺物となってしまいました。ここ山芦屋町29番地付近の住宅の石垣のところどころにはめこまれている石臼が、その時代の名残りです。

市民体育祭

十月十日（日）に例年どおり県立芦屋高校校庭を中心に開催します。詳細は次号で。

【青少年柔道教室】毎週土曜日の午後三時から五時まで精道中学校体育館で開きます。希望の人は精道中学校寺田明雄先生へお申し込みください。

校園だより

【精道中】9月上旬　水泳大会
【山手中】9月14日　英語暗誦大会
【精道小】9月6－9日　体位測定、10日　創立記念日
【岩園小】9月6－8日　一作展（各教室に展示）26日　体育会、27日　代休
【精道幼】9月10日　誕生会、20日　参観日、10月1日　創立記念日
【宮川幼】9月7－8日　体位測定
【山手幼】9月11日　講演会、13日　祖父母参観日、14日　誕生会、18日　参観日、10月5日　運動会予行演習
【岩園幼】9月9日　誕生会、17日　参観日、18日　体位測定
【小槌幼】9月7日　体位測定、11日　誕生会、25日　参観日、10月2日　体位測定、7日　運動会予行演習

図書館案内

読書談話室　九月二十一日（火）午前十時－正午に図書館で、話題図書は「イザヤ・ベンダサン著「日本人とユダヤ人」何気ないわたくしたちの日常生活や習慣について考えさせられる本です。気楽に話し合う中で互いに学び合いましょう。

点字実技講習会　広報あしやの点訳奉仕をしながら点字を勉強する会です。▽とき　十月七日（木）午前十時－正午（はじめての人は十一時－正午）▽ところ　図書館▽指導は大野加久二先生。参加無料。

市民ハイキング

▽とき　九月十二日（日）雨天のときは十九日（日）▽集合　午前七時四十五分国鉄鶴橋駅近鉄改札口前▽コース　鶴橋－名張－長野－屏風岩－住塚口－国見山－宇野川－室生寺－室生口大野－鶴橋（解散）▽行程　十三㌔（一般向）▽会費　おとな六百五十円、こども三百二十円▽持ち物　昼食、水筒、雨具▽はきものは運動ぐつか登山ぐつのこと

市立幼稚園園児9月募集

市教育委員会では、昭和40年4月2日から42年4月1日までに生まれた4才・5才のお子さんを対象に現在欠員のある精道・宮川・山手・岩園4幼稚園の園児を募集します。

募集人員

	精道	宮川	山手	岩園
5才児	4	8	3	7
4才児	1	4	2	0

（小槌幼稚園は欠員がなく今回は募集しません）

応募受付　9月11日から各幼稚園で用紙をお渡しし、9月16日、17日の2日間の午後1時から4時までに各幼稚園で受け付けます。

詳細、お問い合わせは市教育委員会管理課（電話31～2121）へ